広報富士川

10月号

編集　静岡県庵原郡富士川町役場
発行　総務課広報係
電話　代表　岩渕　3　番

印刷所　望月印刷所　電話　岩渕304

町の現況

面積		31.09k㎡
人口	39.10.1現在	14.182人
男		7.012人
女		7.170人
世帯数	39.10.1現在	2.930世帯
有権者数	38.9.15現在	8.591人

第一小学校
鉄筋校舎改築工事に着手

PTAをはじめ町民多年の懸案であった第一小学校の危険校舎解消に伴う第一期改築工事が、去る9月3日より工事に着手された。

教育委員会の調査した町立教施設整備計画によると小学校二、中学校二、公立幼稚園二の校舎改築総合整備計画、その財政投資額は本年度以降十年から十五年間に総額約五億円を要すると云われ、本年度より第一小学校を初めとして、危険校舎の解消と校舎の近代化のため順次計画実現に向つて力を注ぐことになった。

第一小学校は、現在木造校舎三棟千二百四十五坪あり、この内、西側平屋建の校舎三教室は、大正十年建築されたもので、二教室は幼稚園が使用している。また、北側の二階建校舎五百四十五坪は、西半分が大正十三年、東半分が昭和三年に建築され、いずれも危険校舎として文部省から指定を受けている。

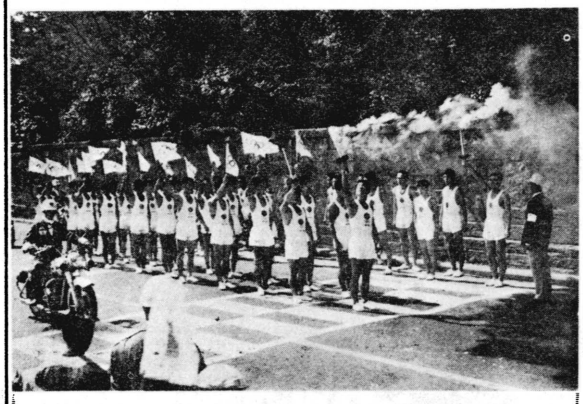
また、南側二階建校舎五百三十坪は、昭和十一年建築で健全校舎としてはいうものの土台、柱など腐朽が甚だしいので危険校舎の指定を受けるよう目下県及び文部省へ折衝をしている。

しかも、運動場が狭く、拡張の余地はなく北側に面し全体計画としては、現在生設備の完備した近代的校舎の校庭北側に、南に面して鉄筋三階建一部四階建校舎延約四千八百平方米（約千四百五十坪）を建築し、現在の木造校舎は、給食室を除き全部取りこわし南側に運動場を整備する計画です。

この工事が完成すると、普通教室二十五、特別教室六、管理室九、教材室四と一般教室二十二、合計六十六教室の鉄筋コンクリート造四階建校舎となり、便所水洗式で各階に二ヶ所づつ、階段は三ヶ所で、二階建の部分には、四階を尾上として使用し、なお屋内消火栓、火災報知器、水道、ガス、電気、衛生設備の完備した近代的校舎となり、よい明るく安全な校舎で心身ともに健全な児童を育てるため第一小学校の校舎総合整備計画を具体化したわけです。

◆んど当り前が少く、凍

◆



聖火がわたしの町を行く

オリンピックの聖なる火がやってきた。

10月6日朝県庁を出発した聖火は午前11時28分富士川第一中学校前に到着した。これがアテネから海を越えてきた火だ……聖火を運ぶ若人達も沿道の群衆もみな感激にはおを紅潮させた。五輪旗、予備トーチ受渡しがいよいよ聖なる火の点火だ、ついた！この一瞬、何にもとえられようもない、感激に胸がつまる……沿道の約一万の歓呼の声援に送られて無事富士川橋を越えた。

国立競技場の聖火台に燃えているあの火だよ。46名の若人達よ、この感激をいつまでも……一世界は一つ東京オリンピック―スポーツの素ばらしで純真な気持をいつまでも世界の人たちが見つめているあの火のように……

写真は第一中前中継点で

（提供　清水＝小池繁雄さん）

お知らせ欄

標語募集

いま日本の農業は近代化をめざして大きく変ろうとしています。そして他の産業や都市の人々の生活に負けない魅力のある農業を創出するための努力が農家をはじめ、多くの人々の間で毎日つづけられています。

※送り先
東京都目黒区下目黒
一九六五年中間農業センサス
財団法人　農林統計協会

※用紙　二＝四六九
官制はがき一枚一句
（応募枚数は一人三枚まで）

※〆切　39年11月20日

看護学院学生募集

※募集人員　20名

※修業年限　3ヶ年

※入学資格
(1)高等学校卒業または卒業見込者で昭和40年3月卒業者
(2)通信教育、定時制、青年学級に学んでいる者
(3)教育期間中寄宿者に入る者

※資格　昭和14年1月16日から昭和40年4月1日までに生れた方

※願書提出先　静岡市小鹿1

△応募方法　済生会病院附属高等看護学院　教務課宛

△課題のうち一題を選んで四百字詰原稿用紙3枚に意見をまとめ、原稿締切日までに、応募申込書（町教育委員会にあります）を添えて申し込む。但し、一人一題に限る

※願書受付期間　39年10月10日～11月10日

昭和39年度第3次2等陸士、2等海士および2等空士の募集

★募集人員（静岡県）
2等陸士　一〇八名
2等海士　一一名
2等空士　二〇名

★応募資格　採用予定日の1日現在で18才以上25才未満の日本国籍を有する男子で、学校教育法に定める中学校程度の学力を有し、かつ自衛隊法第38条に規定する欠格条項に該当しない者。

★試験科目　中学校卒業程度の学力について行なう筆記試験（国語、数学、社会）身体検査および口述試験。

★募集期間　昭和39年10月1日から12月末まで。

＝詳細は役場総務課へ＝

第11回NHK青年の主張全国コンクール応募案内

△県予選　11月28日　午後2時　NHK静岡放送局スタジオ

△原稿締切日　11月14日

△送り先と問合せ先　静岡市西草深町　NHK静岡放送局

「青年の主張」係
電話(54)四一七三番

乙主催　NHK静岡放送局
NHK浜松放送局

△課題
(甲)こんな仕事に一生を捧げたい
(乙)こんな仕事に一生を捧げたい

△送り先と〆切
預託＝
9月1日～10月10日

※現金　九百六十三円
青木孝治郎　舟山町

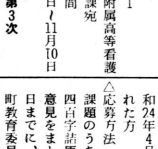
※現金　百円
（一円玉募金）
鮎川伸代　東町二

※現金　百三十円
（一円玉募金）
田村喜作　本通一区

＝払出し＝
なし

※善意銀行の現金預金額が現在八万五千百十三円になりました。みなさんどうぞご利用下さい。

馬耳東風



てたらめ　「あんまりでたらめを言うな」とおやじさんにしかられた思い出はどなたもおありでしょう。「でたらめ」口から出まかせをいったり、勝手気ままな行動をとることを「でたらめ」をするとかやるとかいいますね。

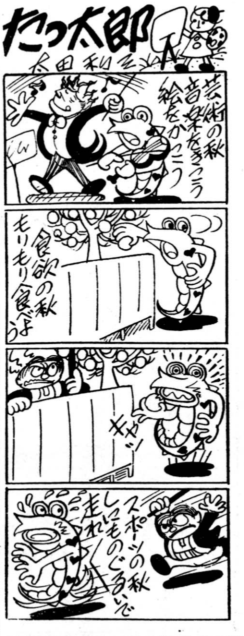
漢字では「出鱈目」と書きます。目玉の出ているタラはとてもおいしいなどといつですましている男がいますが、そういう男こそ〝でたらめだ〟それがことばの先祖だ…などと言うて本人こそ、まさにでたらめだときりがありません。

この漢字はなくの当て字なので、とくにタラの目には関係ないのですから、これは完全にでたらめというはかありません。

では、このでたらめはどこからきたのでしょうか。どうやらこれは、トバクのサイの目からきたようですこのトバクのサイコロは、どろがしてみないとサイの目が、どうでるかわかりません。よいめが出たとか、悪いめがでたとか、どうもめが出ないとか言います。

したがって、このでたらめは出た次第の目、つまりよい目が出ようが悪い目が出ようがかまわない…なげやりな無責任な考え方からきたものだというのが、ほんとうのようです。

いずれにしても、あまりほめためではありません。



第一回補正予算　五百八十三萬余円

町議会臨時会

町議会臨時会（通算第十六回）は十月八日午前九時より開催され、提出七議案を審議の結果、一議案保留残り六議案は原案通り可決した。議案は次の通りです。①…昭和三十八年度富士川町水道事業企業会計決算認定。②…昭和三十九年度富士川町一般会計補正予算。③…寄附金受領。④…町道路線の認定。⑤…町道路線の変更。⑥…教育委員任命⑦…公平委員選任

①の昭和三十八年度富士川町水道事業企業会計決算認定については、事業費は一千百九十四万七千円支出され、これに伴なう事業収益は九百七万六千円で差引き、二百八十七万一千円の不足が生じた。この不足額は三十九年度に繰越された越債の元利償還金は、三百二十一万六千円で事業費のうちの26・9％を占めている。

補正予算の内容

②の一般会計補正予算は今回第一回の追加で、補正予算額五百八十三万四千円総額一億七千二百八十三万四千円の予算規模となる。

今回の補正予算第一回の主な内容としては、庁舎改築追加工事、小塚町有林下刈費など六十六万一千円、福祉センター建設実現のため、建築附帯工事設計料など二百五十万円を、粒良野線林道開設に二百八十万円

土木費では追加八百八十九万九千円のうち、公営住宅十戸追加建設による七百六十七万六千円、県道工事負担金五十七万九千円、東町舗装追加工事費二十三万一千円などが主なものです

消防費では百十三万二千円を追加し、教育費では、継続事業としたため、第一小学校改築費、当初予算三千五百五十七万円を、二十万七千円に減額し、二千四百三十六万三千円に更正したが、先きの入札の建築請負費六百九十三坪、四千九百八十万円のうち、本年度三百三坪二千百八十万円を予算措置し、三百九十坪二千八百万円については四十年度事業とするため、今回債務負担行為として契約をした。

以上、歳出では、追加分一千七百四万一千円、減額分一千百二十万七千円を相殺し、五百八十三万四千円の追加補正予算となつた。

これに対する財源としては、既に決定又は内定している国県補助の増額百十五万円、減額百七十七万一千円、起債減四百万円、事業に伴なう寄附金百三十八万八千円の追加に、三十八年度決算見込みによる繰越金増百九十九万円を見込み不足分七百七万七千円を、今後自然増収として、収入確実の国定資産税四百六十三万四千円、個人町民税の所得割、二百四十四万三千円を充て、今後追加を予想される人勧ベースアップ経費、約二百五十万円の追加を考慮におき、財政収支の均衡した、補正予算が作成された。

十万円の寄附

③の寄附金受領については、富士川製紙株式会社（社長＝井上俊夫氏）より、第一小学校、第一中学校の図書購入費として十万円の指定寄附があつたのでこれを受領することを可決。

④については、従来の原方中野線の一部、松野郵便局前から二又川海造氏宅裏までを原方中野連絡線に変更。原方中野線は起点をえびす屋前に、終点を富士川右岸（従来通り）となる。

⑤は富士見橋線について、次回に審議が持ち越された。

⑥の教育委員任命については、委員五名の内、山本一、植松つま両氏が任期満了により、その後任者を決定、議会の同意を求めることとなり提案された。

当局が山本、植松両氏の再任を望み、議会がこれに同意した結果、両氏が再び教育委員の要職に任命された。

⑦の公平委員選任については、坂下の望月義雄氏が再任された。

各区対抗リレー　一位は旭町

～町民体育大会～

恒例の町民体育大会第八回が、九月二十日第一中学校々庭で開催され、各種団体対抗リレーでは、だるま会が初優賞を飾つた。

(1) 六・三リレー（決勝）
1位　旭町
2位　相生町
3位　新町四十九

(2) 二百米（決勝）
1位　丸山博康　24秒5
2位　望日亀年　25秒2
3位　望月紘一　25秒3

(3) 各種団体対抗リレー（決勝）
1位　だるま会
2位　野田合板
3位　役場Aチーム

(4) 婦人会順送球（決勝）
1位　小池
2位　宮町
3位　東町

(5) 千五百米（決勝）
1位　池田一郎　4分26秒5
2位　古屋逸亘　4分27秒9
3位　大村　武

(6) 消防団対抗リレー（決勝）　4分28秒4
1位　第一分団
2位　第二分団
3位　第五分団

(7) 各区対抗リレー（決勝）
1位　旭町
2位　坂下
3位　舟山町

年賀はがき

ことしのお年玉つき年賀はがきは、例年より若干早められて、十一月十二日から全国いつせいに売り出されます。発売枚数は十億六千万枚。

区長会開催

福祉会館　相生町に建設

去る九月二十六日、役場会議室で区長会が開催され提出五項目が協議された。

協議事項一は、本年度重点事業について……

第一に町立第一小学校改築工事で、鉄筋コンクリート四階建六百九十三坪、普通教室十二室、特別教室八室。建築工事費は、四千九百八十万円で富士市内遠藤建設株式会社（社長＝遠藤宗弘氏）に入札。工事完成予定は四十年八月十日。

なお、現在の運動場北側に建築、旧校舎は順次とりこわす。

第二に、福祉会館建設工事。岩渕相生町、教員寮の前、町有地に鉄筋二階建百五十坪、事業費は約一千三百五十万円で建設。

第三は、公営住宅二十戸建設工事。南松野吉添に第二種簡易耐火平屋建、木造スレート葺、計二十戸を建設。

第四に、北松野大北簡易水道工事で、この工事は（株）若月組により着手され今年十一月末に完成する。

協議事項第二は、共同募金について。以下オリンピック東京大会聖火リレー歓迎対策。町長選挙記号式投票の結果。新幹線列車妨害防止についてなど、五項目が協議された。

秋の記録会

＝体協陸上競技部＝

町体育協会陸上競技部により秋の記録会「五種競技会」が開催され、多数の若人の参加が望まれている。

※日時　十一月一日（日）九時三十分競技開始
※場所　第一中校庭
※競技種目
A　一〇〇米、一五〇〇米、八〇米ハードル、走高跳砲丸投
B　選抜四〇〇米リレー
その他特種目

ご婦人方に

＝十一月の健康＝

寒い冬を健康ですごすためには、まずかぜをひかないことです。それには日ごろ栄養を十分にとることが大切ですが生活環境をいつもととのえておくことがなにより肝心です。

寒さに向かつて、とくに主婦をなやますのは手の荒れ。冬だからしようがないとあきらめがちです。しかしいまから用心すればかなりふせげるものです。

洗濯や炊事のあとは必ず水分をふきとつてワセリンかハンドクリームをぬつておきます。ぬるときはマッサージをかねて手の血液の循環をよくします。

つぎに大切なことは、手をいつも清潔にしておくことです。よごれを皮膚にしみこませておくと、そこからヒビ割れになりがちですご婦人方の夜の洗髪はなるべく早目に。就寝前ですと完全にかわきにくく、かぜをひくもととなります。

文化祭

私たちの町の芸術の祭展「文化祭」近所の人たち、友だち、家族とお遊びにお出で下さい。
おもしろい催しが皆さんをお待ちしております。
◎展覧会　11月2日～4日
◎園遊会　3日（9.00AM）
◎芸能祭　3日（10.00AM）

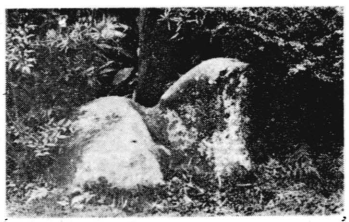
町民卓球大会

（団体戦）

昭和39年度、各区対抗卓球大会団体戦が、11月8日（日）午前8時30分より松野第二公民館で開かれます。

なお、要綱は次のとおり

出場資格　当町に在住する者
チーム構成　10代男一名。20代男二名。30代男一名。女子一名
申込期限　11月2日まで教委内体協事務局へ



臥牛石（がぎゆうせき）

荻次郎左衛門尉氏晋の邸宅地は北松野儘下にある。

荻氏は初代氏晋から代々北松野に住した。邸宅地は幕末、郷土の画人神戸麗山筆の「荻殿古城跡之図」によつて、幸いその全貌がわかるが、現在は、表門付近の土塁の稲荷社が現存し、また邸宅庭前にあつたといわれる「臥牛石」が天野日出男さん宅に保存されている。

人の流れ

（8・16～10・10）（敬称略）

祝結婚

区名	新郎	新婦	旧姓
新町	増田倉之助	扇美子	松本
旭町	川上孝一	愛子	保坂

祝誕生

区名	氏名	保護者続柄
本一	佐藤史和	健二長男
相生	滝　清美	嘉己長女
小池	望月章代	久男長女
堺町	飯田修造	敬司長男
上町	植松尚人	利彦長男
木島	岡根真弓	秀　長女
宮町	星崎勇男	清　長男
相生	山田　晃	清治長男
四十九	森中昭博	茂樹三男
木島	富田　久	真太郎長男
四十九	増田文美	力三長女
新町	塩崎博久	巌　長男
堺町	小永井みゆき	一幸長女
宮町	浜田敏彦	政利長男
小池	中村道夫	貞三長男
宮町	野沢公彦	あつし長男
幸町	遠藤直志	武敏長男
本四	新田寿美	富夫二男
幸町	加藤真弘	重幸長男
相生	佐々木利明	三男長男
堀の内	佐野和広	静　長男
道上	小川尚希	晃一長男
原方	望月千恵美	文雄長女
平清水	田辺智史	務　二女
半在家	赤池広子	俟孝二女
半在家	神戸雄五	英明長男
足ケ久保	小泉芳江	利治長女
本一	西村洋子	貞雄長女
本一	太田千津子	治男長女
新町	川口有美	昌彦長女
四十九	渡辺由佳	文雄長女
舟山	池谷由美	正美長女
舟山	斉藤智美	啓悟長女
新町	太田一二美	光男長女
東二	佐藤真弘	大吉長男
幸町	及川摩美	純一長女
上町	斉藤　章	卓　長男
相生	土橋克好	勉　長男
四十九	若月一仁	祐吉長男
舟山	秋山晶子	和宥二女
辻	石川典彦	真章長男
三十坂	渡辺裕美	一雄長男
原方	佐野達也	茂　長男
清水	久保田尚見	啓司二女

転出した人

区名	氏名	転出先
室野	望月みち子	富士市
東一	池上　友子	東京都
坂下	斉藤美枝子	富士市
本一	加茂　睦	東京都
小池	加藤　悦子	清水市
半在家	石川政子	吉原市

祈冥福

区名	氏名	年令
四十九	渡辺たね	七三
東二	太田いま	七二
川坂	小永井竹次郎	八二
上町	浦田　潔	三四
四十九	五味篤美	二二
上町	斉藤くの	七三
旭町	斉藤すゑ	五三
上町	荒井はる	八五
東二	細川りやう	七七
漆野	望月隆次郎	五四
平清水	田ノ下はる	六〇
原方	片瀬かね	八〇
舟山	望月　潔	一三
旭町	岡野宣方	二八
原方	丹羽謙作	七七
堀の内	宇佐美くに	八一